

受賞おめでとうございます!

【神奈川県知事表彰】

- 永年勤続功労消防団員(20年)
- 第4分団 部長 中井 康裕
- 第4分団 班長 斉藤 真也
- 第4分団 班長 斉藤 裕也

【川崎市長表彰】

- 永年勤続功労消防団員(15年)
- 第4分団 班長 近藤 信吉
- 第4分団 団員 耳田 英恵
- 優秀消防分団
- 第1分団
- 第4分団
- 退職消防団員功労者表彰
- 元第4分団 部長 前田 清晴様

【消防団長表彰】

- 優良消防団員
- 第1分団 班長 菅 徹之
- 第2分団 班長 鈴木 盛樹
- 第3分団 団員 新井 弘明
- 第4分団 部長 阿久津 信儀

●優良消防分団

第1分団

●優良消防団員家族

第3分団 成川分団長令夫人 成川 祐子様

優良消防団員家族

成川 祐子様



皆さま
おめでとう
ございます



令和5年度 幸消防団活動状況(主なもの)

令和5年

- 4月16日 ポンプ性能検査
- 5月14日 第49回幸消防団ポンプ操法大会
- 7月9日 警防実務訓練
- 9月10日 令和5年度第1回幸区総合防災訓練
- 20日 指揮本部運用訓練
- 24日 新入団員研修
- 10月8日 震災時の初動対応訓練(分団企画訓練)
- 21・22日 幸区民祭入団促進広報
- 11月12日 火災防ぎょ訓練(分団企画訓練)
- 12月10日 倒壊建物からの救出訓練(分団企画訓練)
- 24日 年末火災特別警備

令和6年

- 1月7日 幸地区消防出初式及び各分団出初式
- 25日 文化財防火デー消防訓練(稱名寺)

通年

「みんなが消防士」事業、消防団入団促進プロジェクト、訓練、点検・整備、会議、研修、訓練指導等



火災防ぎょ訓練



「みんなが消防士」事業



震災時の初動対応訓練

消防団員募集

幸消防団では新規団員を募集しています。

資格 幸区内在住、在勤の満18歳以上の健康な人

- ・特別職の公務員として活動中の負傷などは公務災害として補償されます。
- ・班長以上の階級に3年以上在職した団員は防火管理者の資格を得ることができます。

問合せ先 幸消防署予防課消防団・防災支援係
TEL: 044-511-0119 FAX: 044-544-0119

編集後記

幸消防団だより69号をお届けします。
発行に当たり、関係各位のご寄稿に深く感謝致します。
発行責任者 高橋 克明
編集 幸消防団広報委員会

広報部長 西田 治

第1分団 木村 雅子	菅 徹之
第2分団 堀内 朋春	鈴木 盛樹
第3分団 遠藤 多恵子	三原 幸子
第4分団 菅原 文夫	青木 真弓

幸消防団だより

第69号

令和6年2月発行

川崎市幸消防団

団長 高橋 克明

広報委員会編集

新春のご挨拶

幸消防団 団長 高橋 克明

令和6年の新春を迎え、心よりお慶びを申し上げます。そして、能登半島地震にて被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

令和6年幸地区消防出初式を開催させていただいたところ、ご多用な年始にもかかわらず、多くの皆様にご臨席賜り、厚く御礼申し上げます。また、地域の皆様方には日頃から消防団活動へのご協力を賜り、改めて感謝を申し上げます。

出初式の表彰では、消防団員永年勤続功労表彰の他、優良な消防団員、分団を表彰させていただきました。表彰された皆様、これまでの長年に渡る功績や他の団員の見本となる活動、本当にありがとうございました。今後も地域の安全安心のためご尽力いただければと思います。

また、消防団の日頃の活動を支えてくださっているご家族におかれましても表彰をさせていただきましたが、消防団は、ご家族の協力があり、成り立つと言っても過言ではございません。この場をお借りして、全ての消防団員のご家族に対し、改めて感謝を申し上げます。

幸消防団はこれからも幸消防署や関係団体と連携し、地域の安全安心に向け、活動を邁進してまいりますので、地域の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが、皆様に深く感謝の意を表しますとともに、皆様をはじめ、ご家族の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

輝かしい新年を迎えて

幸消防署 署長 飯田 康行

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。はじめに、元日に発生した令和6年能登半島地震にて被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。この地震には本市及び消防局からも多くの職員を派遣しており、未だ終息が見えない状況にありますが、被災地の一刻も早い復旧を願ってやみません。

さて、消防団をはじめ地域の皆様にご協力いただき、1月7日には代表会場となる消防出初式を無事終えることができました。ご協力誠にありがとうございました。被災地へ思いを寄せながらの消防出初式となった訳ですが、備えの重要性とともに消防団員の崇高な使命や欠くことのできない存在であることについて再認識いただいたものと存じます。

令和5年は、幸いにも、区内において甚大な被害はなく、また火災件数につきましては令和4年の36件に対し、30件と前年を下回る結果となりましたが、全市的には火災件数が大幅に増加している状況です。また、生活の身近な存在である電気による火災が増えておりますので、今後も引き続き、あらゆる場面での火災予防についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

幸消防署といたしましては、本年も、消防団の皆様をはじめ消防関係諸団体の皆様、さらには地域の皆様とも一体となって、地域に根差した消防行政に全力で取り組む所存でございます。市制100周年の節目を迎える本年が、災害のない平穏な一年でありますこと、そして皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

令和6年 幸地区消防出初式

新春恒例の消防出初式が令和6年1月7日(日)に河原町体育館と同グラウンドにて盛大に挙行されました。



第1分団

分団長 生方 清



新年あけましておめでとうございます。昨年度は30年ぶりに操作法大会で優勝することができました。南河原地区の皆さんには、本当に喜んでいただきました。今年度もこの喜びを味わえるよう、団員一同力を合わせて訓練に励んでいきたいと思っています。今年も第一分団へのご支援、ご協力をお願いします。



第2分団

分団長 吉岡 雅之



新年あけましておめでとうございます。第2分団では昨年4名の新入団員、若い世代が増え活気ある訓練、活動が出来ました。今年も郷土愛護の精神で団員の結束力を高め日々訓練に尽力し、防火防災活動、自然災害への対応力に取り組んでまいります。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



第3分団

分団長 成川 秀幸



元日の大規模災害で始まった令和6年、消防団員としては身の引き締まる思いでニュースを聞いていました。もし、大規模災害が発生したら何ができるかと、真剣に考えています。「助け合うこと」が一番大事と考え、地域の皆様と一緒に乗り切れるように、絆を深めていこうと思います。令和6年もよろしくお願いいたします。



第4分団

分団長 岩瀬 宏



新年を迎えて第4分団の抱負ですが、今年も火災対応はもとより防災にも力を入れて活動して参ります。特に風水害や大地震が起こった時に地域と連携して何ができるかを念頭に、各種訓練やイベントに積極的に参加し、地域の皆様とのふれあいを大切に活動して参りますので、今後ともどうか応援お願いいたします。

